

TEENS SEXUAL HEALTH

ピル(経口避妊薬)

副作用はあるの？

特になし。(体重増加の根拠なし)

ピルの避妊以外の利点

- ・月経時の不快な性の腹痛が軽くなる
- ・月経血量も減少させる
- ・上皮性卵巣がん発症リスクが40~50%低下
- ・にきびの軽減

ピルを飲み始めたら

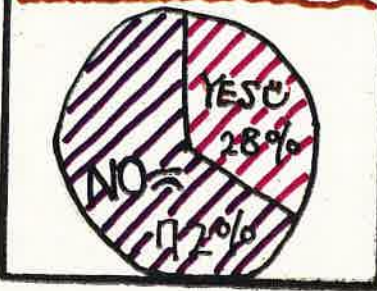
妊娠はするの？

通常通りのホルモンが分泌され、月経が始まり、妊娠が可能。

性感染症予防はある？

ピルの内服だけでは予防できません。

避妊法を正しい知っているといえるか



IUD(子宮内避妊具)

どんなもの？

子宮の中にコウスチック製の器具を挿入し、受精卵の着床を防ぐ。

メリット

1回入れると約2年間使用できる。
使用感がほとんどない。

デメリット

必ず病院で入れてもらわないといけない。
基本的に出産した方、中絶経験がある方が対象。
正しい位置に入っていないと妊娠する可能性があるため、定期的に診察が必要である。

コンドーム

どんなもの？

ゴムでできた袋も男性のノースにかぶせ、精子を腔内への進入を防ぐもの。

メリット

特別な知識が必要なく、簡単に使える。
薬局などで簡単に手に入る。
性感染症の予防になる。

現在は男性用コンドームだけでなく女性が自ら使える女性用コンドームもあります。薬局などで購入できます。

デメリット

使い方を間違えると、失敗率が高くなる。
どうしても男性の協力が必須。(避妊が男性主体になりがち)

避妊法

種類	コンドーム	ピル	緊急避妊法
メリット	価値が低い感染予防になる	正しい服用すれば避妊効果はほぼ100%	緊急に防げる
デメリット	男性の協力がなければ使えない	定期的な医師の診断が必要	タイミングが違えば効果がなくなる
失敗率	8~14%	0.02~0.1%	2%

緊急避妊ピル

(アフターモーニングピル)

避妊していてもコンドームが破けてしまったときや、避妊しなかったときなど無防備な性交後に、またレイプされたときなど望まない妊娠を防ぐためにアフターモーニングピルがあります。

どんなもの？

無防備な性交後72時間以内に内容量ピル2錠内服する。その1時間後にさらにもう1錠内服する。WHOによると72時間以内にアフターモーニングピルを内服すると84%の妊娠を回避できたという報告がある。

副作用はあるの？

約50%で嘔吐が出現します。そのため、吐き気止めと一緒に内服します。もし吐いてしまったら、もう一度内服し直します。